

海外旅行会社に対するヒアリングについて

No.	国籍	顧客層①	顧客層②	求める保証	安全面で求める内容	ガイドに求める技術・資格
1	オーストラリア	80%オーストラリア 10%USA その他	・50% 50代～80代 ・カップル、一人参加 ・知的富裕層 ・経済的に余裕のある旅行好きな方々	補償金額：2000万ドル 個人的な保険、または公的に加入が保証	・すべてのアドベンチャーアクティビティガイドは、アクティビティについて適切な資格を持ち、訓練を受け、経験を積んでいる必要があります。 ・オペレーターは、独自の安全免責事項と緊急行動計画を持っている必要があります。	・該当の資格や技術がある場合、適切な資格や技術を取得し、業界団体があれば所属していることが条件。 ・トレーニングと経験を最新の状態に保っている必要がある。
2	カナダ	85%カナダ 15%USA	・ほぼ50代以上 ・リタイアし、ソフトアドベンチャーと文化体験を好む	・補償金額：200万～500万ドル ・自動車保険、公的に加入が必要な保険、専門事業の業務上の行為に起因する損害賠償責任保険	・ツアーオペレーターはすべて、厳格な安全ガイドラインとプロトコルに従うことが望ましい。 ・保険に加入する必要がある。	・明確に技術や資格を規定していませんが、十分な訓練を受けていることが必要。
3	カナダ	75%北アメリカ 25%ヨーロッパ	・40才～50才	通常最低補償100万ドル程度	旅行の内容や渡航先の国によって異なる。	旅行の内容や渡航先の国によって異なる。
4	イギリス	45%イギリス 15%アメリカ 10%オーストラリア	・リタイアしたカップル ・家族 ・若いカップル ・一人旅	特になし	危機管理情報や感染症情報等をサプライヤー側が情報発信してくれれば良い。	・技術に関しては、例えばカヌー&カヤックガイドの場合、英国のカヌー認証か、地域個別の認証が必要。 ・MEDIC First Aid, Wilderness Medical Society(WMS)
5	ドイツ	80%ドイツ 20%スイス/オーストラリア	35才～60才くらい	ドイツ国内の法律に基づき、お客様に対して当社の保険を掛けている。	全てのアドベンチャーアクティビティガイドは、独自の免責事項の説明が整っており、緊急行動計画を持っていることが望ましい。	・十分な経験の証明ができれば良い。 ・MEDIC First Aid, Wilderness Medical Society(WMS)
6	スイス	95%スイス その他	・50代以上 ・カップル ・ファミリー ・弁護士や医者などの知的富裕層	クレームや顧客の訴えに十分対応できる額の補償が受けられれば良い	全てのアドベンチャーアクティビティガイドは、独自の免責事項の説明が整っており、緊急行動計画を持っていることが望ましい。	・アクティビティに関連する、適切な資格と定期的なトレーニングが、法的に証明されていければ良い。
7	オーストラリア	85%オーストラリア 15%その他	・45%カップル ・25%ファミリー ・5%一人旅 ・25%グループ	・ツアーによる ・公的に加入が必要な保険	全てのアドベンチャーアクティビティガイドは、独自の免責事項の説明が整っており、緊急行動計画を持っていることが望ましい。	・日本の認証制度やその地域の認証制度を保有していること ・MEDIC First Aid, Wilderness Medical Society(WMS)
8	ポルトガル	50%北アメリカ 20%ニュージーランド 30%ヨーロッパ	ほぼ50歳以上	特になし	緊急行動計画が整っていること。	特になし
9	イギリス/東京	20%イギリス 20%ヨーロッパ 50%アメリカ	ほぼ50歳以上 家族 知的な方々	最低補償500万ドル	緊急時に従うべき地域の規定がわかりやすくなっていること	・地域の法律や規定に従っていること
10	オーストラリア	ほぼ100%オーストラリア まれにドイツやスイス	メイン30才～65才 ※18才～70才くらいの顧客がいる。 ・家族	・ラフティングやキャニオニングなどの危険アクティビティは、当社の補償から外れてしまうため、それらをカバーできる保険が必要。 ・	・パートナー企業はその地元に根差していて、常に最新の地域の状況・状態を把握できる状態にあること。 ・上記の状態によりキャンセルが柔軟にできること。 (トムラウシの事故について言及)	・地域で設定された証明関係を持っていること。 ・適切な装備を持っていること ・少なくともバイリンガル（日本語/英語）であること ・自然と山、地域に根差していること。